

# 地域ネットワークだより



1953年10月10日、「ラジオ南日本」として産声を上げたMBCは、おかげさまで今年、創立70周年を迎えました。「地域の人々と喜怒哀楽をともに」を企業理念とするMBCは、テレビやラジオの番組を通じて、あるいはインターネットのコンテンツを通じて、日々地域の情報を発信していますが、70周年を機に、県内の各市町村などと連携して取り組んでいる活動を紹介する「地域ネットワークだより」を発行することにしました。さまざまな取り組みをご紹介することで、市町村の活性化のための施策やイベント開発などを企画するにあたってのヒントになれば幸いです。どうぞよろしくお願いいたします。

伊仙町  
町制施行60周年

## MBCふるさとプロジェクト 始動



伊仙町

MBCは今年度、市町村と連携して、テレビ・ラジオ・WEB・SNSなどで地域の魅力を発信し、ふるさとを元気にする集中プロモーション「MBCふるさとプロジェクト」をスタートさせました。地元の方々にご出演頂きながら、旬な情報を県内や域外に発信する、ふるさとに寄り添った特別な1週間です。

その第一弾として、伊仙町の町制施行60周年にタイミングをあわせ、「伊仙町ウィーク(4月10日～16日)」を展開しました。15日(土)に開催された記念式典に向けて、テレビは「かごしま4(月～金/午後3時49分～)」で連日、健康長寿を支えてきた特産品を紹介したほか、「あの日のふるさと(月～金/午後6時55分～)」も伊仙町の懐かしい風景を日替わりで放送しました。ラジオの「城山スズメ(月～金/午後1時30分～)」には大久保明町長が電話インタビューで生出演

した後、闘牛愛を熱く語る前徹志町議会議員や地域の伝統芸能を受け継ぐ西伊仙東集落の上木孝美青年団長らが次々に登場。WEBサイト「あまみじかん」やMBCアプリも連動したほか、「MBCニュースナウ」も12日(水)、伊仙町出身で奄美群島の祖国復帰運動のリーダーだった泉芳朗が復帰直前に当時のキーマンとやりとりし

た直筆の手紙が公開されるというニュースなどを放送しました。

町の総合体育館で開かれた記念式典では、冒頭、MBCが町から委託を受けて制作した伊仙町のアーカイブ映像が上映されました。スクリーンには、さとうきびを手で刈り、牛で畑をおこす農作業や、1964年に撮影した闘牛の様子が映し出され、当時の熱い息づかいが伝わってきます。このほか長寿世界一だった泉重千代さんと本郷かまとさんの生前の姿、インフラ整備が進んで発展していく町の様子、おとこの世界自然遺産登録の瞬間の映像などに、約400人の参加者は自分の人生と重ねながら懐かしんでいました。

この「MBCふるさとプロジェクト」はこれからも各市町村の魅力や特徴を「ふるさとたっぷり」に発信していきます。



2022年度

# こんな事業に取り組みました



MBCは県や市町村の活性化につながる様々な事業をお手伝いしています。

## 鹿児島県 移住・交流促進事業



集めたのが、場所を選ばず、自宅から気軽に参加できる「オンライン移住セミナー」です。実際に鹿児島県へ移住してきた先輩移住者をゲストに迎え、仕事・住まい・鹿児島での暮らしなど、リアルな体験談を話していただきました。セミナー実施後のアンケート調査によると、参加者のおよそ8割が「鹿児島への移住検討度が高まった」と回答するなど、鹿児島への移住を後押しすることにつながりました。なお、本セミナーは年間で合わせて6回開催し、移住を検討している延べ243人と県内の自治体など25団体が参加しました。

コロナ禍によって、「生き方」や「暮らし」を見つめなおし、都市部から地域へ移住する人が増えています。アフターコロナの動きが進んでも、移住への関心度は引き続き高いレベルを維持しており、「移住の促進や交流人口の創出」は、地域にとって重要な課題です。MBCは2020年度、21年度に続き、22年度も鹿児島県から委託を受け、県内への移住促進を目的としたイベントの企画・運営やコンテンツの制作に携わりました。中でも注目を



## 十島村 十島村PRプロジェクト

MBCは県内への移住を考える人に、鹿児島島の魅力や先輩移住者の暮らしぶりを伝えるウェブマガジン「かごしま暮らし」を5年前から運営しています。今年度は十島村からの依頼で、「かごしま暮らし」のタイアップ企画として「十島村PRプロジェクト」を実施。有人7島に住む移住者を取材し、インタビュー記事や動画をアップしました。都会では味わえない解放感と農業の可能性を見出して移住してきた青年や、島の診療所を担うために移住してきた看護師など、移住者目線から見た島々の文化や営み・魅力を、県内外に向けて発信しています。本特集ページは「かごしま暮らし」のトップページからアクセスできますので、ぜひご覧ください。



## 鹿児島市 渋谷クリエイティブシンポジオン



昨年10月、東京の渋谷ヒカリエで「鹿児島×渋谷クリエイティブシンポジオン」が約3年ぶりに開催されました。鹿児島市から委託を受けて実施したこのイベントは、鹿児島市と観光・文化交流協定を結んでいる渋谷区と連携し、クリエイティブ産業で鹿児島を活性化させようといわれたものです。セッションのひとつ「クリエイティブシティのつくり方」では下鶴隆央鹿児島市長とともに渋谷区の長谷部健区長が登壇。「街のエネルギーに魅力を感じて渋谷にはスタートアップ企業が集まってきている」と、若いクリエイターたちと組んだ街づくりの具体例を熱く語っていました。

# かごしま防災スイッチと 防災パートナーシップ協定



鹿児島県は自然の恵みが豊かな一方、台風や集中豪雨、火山噴火、地震、津波など数多くの自然災害に見舞われてきました。災害から住民の生命・財産を守ることは行政の大切な使命ですが、MBCにとっても防災・減災につながる情報発信は放送活動の大切な柱です。このため日頃から気象情報に力を入れたり、風水害が懸念されるときにはテレビ・ラジオ・インターネットが連動して、さまざまな情報を発信しています。

その一つが「かごしま防災スイッチ」です。テレビは毎週土曜日の12時55分からの放送で、過去の災害映像や防災専門家のコメントを取り上げるほか、市町村の防災マップや防災に関する催しなどを紹介しています。

ラジオは毎月第1と第2金曜日の午後6時35分からで、市町村の防災担当者が電話出演し、それぞれの防災の取り組みを紹介したり、防災に関する住民への呼びかけを行っています。

また、MBCと自治体が連携して防災情報の発信と防災活動に取り組もうと「防災パートナーシップ協定」を県内すべての自治体と締結しました。この中には、避難勧告や避難指示など、住民に急いで防災情報を伝えなければならないときは、市町村からの要請で、MBCは速やかに放送するよう努めることや、災害時には各自治体がMBCのデータ放送を通じた情報発信ができることなどが盛り込まれています。

## かごしま防災スイッチ (テレビ番組・2022年度下期 放送テーマ)

- |       |                   |   |
|-------|-------------------|---|
| 10/ 1 | 2014年10月 2週連続の台風  |   |
| 10/ 8 | 南九州市総合防災ハザードマップ   |   |
| 10/15 | 2010年10月 奄美豪雨     |   |
| 10/22 | 指宿市防災ハザードマップ      |   |
| 10/29 | 曾於市役所防災対策室        |   |
| 11/ 5 | 南さつま市防災ハザードマップ    |      |
| 11/12 | 鹿屋市防災フェス          |   |
| 11/19 | 2011年11月 徳之島町竜巻   |   |
| 11/26 | 湧水町で外国人向け防災講座     |     |
| 12/ 3 | 垂水市桜島爆発総合防災訓練     |   |
| 12/10 | 阿久根市防災ガイドマップ      |   |
| 12/17 | 長島町女性消防団 椿妃隊      |    |
| 12/24 | 2022年の気象・災害を振り返る① |   |
| 12/31 | 2022年の気象・災害を振り返る② |   |
| 1/ 7  | 湧水町防災マップ          |   |
| 1/14  | 地震への備え 家の中の対策を    |   |
| 1/21  | 桜島の大正噴火           |   |
| 1/28  | 2022年トンガ火山噴火による津波 |   |
| 2/ 4  | 次の火山災害へ備えを        |   |
| 2/11  | データ放送で情報収集        |   |
| 2/18  | MBCアプリで情報収集       |   |
| 2/25  | 1990年2月 枕崎で竜巻     |  |
| 3/ 4  | 1968年2月 えびの地震     |   |
| 3/11  | 東日本大震災から12年       |   |
| 3/18  | 南海トラフ地震に備える       |   |
| 3/25  | 1997年3月 県北西部地震    |  |



## 防災パートナーシップ協定に基づく活動

- 始良市 「あいら防災フェスタ2022」での防災番組上映ならびにシンポジウムへの協力
- 枕崎市 臨時災害FM局運営研修 (鹿児島水産高校で2021、22年度に実施)
- 肝付町 広報誌「広報きもつき」防災特集寄稿 (2022年7月号)
- 曾於市 新庁舎「防災対策室」を取材・放送
- 鹿屋市 「鹿屋市防災フェス」を取材・放送
- 長島町 「女性消防団椿妃隊」訓練を取材・放送
- 南種子町 防災無線アナウンス研修
- 防災パートナーシップ会議開催 (web会議を併用し35市町村の防災担当が参加)



県内にはCATVが6局、コミュニティ FMが14局あるほか、インターネットで配信する放送局や情報誌、ミニコミ誌なども数多く、日々各地の情報を発信しています。MBCはこれらのメディアと連携し、MBCの番組を通じて各地の情報を県内全域に発信していただいたり、逆に、大雨や台風の時にはMBCがまとめた気象予報や被害の情報などを共有することで、各メディアの防災放送に役立てていただいています。

今回は、テレビ番組「かごしま4 (月～金/午後3時49分～)」で放送した各地のメディア発の話題をご紹介します。

## IMALUの よーりよーり 奄美さんぽ



奄美テレビ (3月28日放送)

奄美テレビでは、奄美市と東京の2拠点生活をしているタレントのIMALUさんが、奄美テレビのタレント兼カメラマンの浜崎亮平さんと奄美の集落を散歩しながらその魅力を伝える「IMALUのよーりよーり奄美さんぽ」がスタートしました。1回目のロケ地は節田集落。ぶらり歩きしながら地元の人たちと触れ合うはずが、農繁期で出歩いている人がいなかったため、IMALUさん自身が集落放送で呼びかけることに。

すると放送を聞いて多くの人が集まってきました。なかには高校時代に明石家さんまさんにナンパされたという女性が現れて、その時の様子を再現するなど、大盛り上がるロケとなりました。

奄美テレビが制作したこの番組は、YouTubeで配信されているほか、BSよしもともでも放送されました。

## もう一つの 卒業式



ERABUサンサンテレビ (3月30日放送)

3月23日、沖永良部島の和泊小学校では卒業式が行われ、6年生37人が学び舎を後にしました。そして、この日、和泊小ではもう一つの卒業式がありました。それは年度末で定年を迎える福元哲勇校長のためのものです。卒業したばかりの6年生や在校生、父母らが見守る中、緊張した面持ちで入場する福元校長。沖永良部出身の福元校長は教職員生活の最後の勤務を地元で終えることになりました。6年生の代表が「卒業証書 福元哲勇。右の者は教師としての課程を終了したことを証する」と卒業証書を手渡します。

朝、学校の西門で挨拶をしてくれたこと。学習発表会でたくさんほめてくれたこと。生徒たちが話す感謝の言葉に福元校長の頬を大粒の涙が伝います。卒業生たちが手作りで企画した素晴らしい卒業式でした。

## 世界自然遺産 の島で 木育授業



Yakushima Film (4月14日放送)

屋久島町原地区の神山小学校はモッチョム岳の麓にある自然豊かな学校です。去年のこと、校内に生えていたセンダンが育ちすぎ、隣家の屋根を覆うようになったことから、支障木として伐採されることになりました。しかし、ただ伐採するだけではもったいないと、学校関係者が木育インストラクターの福島晃さんに相談し、拍子木として生まれ変わらせることにしました。福島さんがおおまかにカットした素材は、木育授業の一環として、親子で拍子木に仕上げていきます。完成した拍子木は運動会の応援合戦でも使われ、センダンの澄んだ甲高い音が集落に鳴り響いたそうです。屋久島の写真家集団Yakushima Filmが迫力あるドローン映像を交えて伝えてくださいました。

## 鹿児島県の今がわかるMBCアプリ

ニュース、天気、イベント情報などを配信するMBCアプリは2018年4月リリース以来、延べ27万人にダウンロードして頂いています。市町村別のDL数は下記の通りです。



| 市町村名    | 合計      | 市町村名 | 合計     | 市町村名 | 合計  |
|---------|---------|------|--------|------|-----|
| 鹿児島市    | 172,435 | 奄美市  | 2,520  | 南種子町 | 390 |
| 鹿屋市     | 10,159  | 南九州市 | 2,877  | 屋久島町 | 873 |
| 枕崎市     | 1,905   | 伊佐市  | 2,217  | 大和村  | 52  |
| 阿久根市    | 1,338   | 始良市  | 10,790 | 宇検村  | 75  |
| 出水市     | 3,723   | 三島村  | 39     | 瀬戸内町 | 317 |
| 指宿市     | 4,165   | 十島村  | 71     | 龍郷町  | 230 |
| 西之表市    | 1,295   | さつま町 | 1,438  | 喜界町  | 296 |
| 垂水市     | 1,380   | 長島町  | 449    | 徳之島町 | 326 |
| 薩摩川内市   | 8,773   | 湧水町  | 743    | 天城町  | 176 |
| 日置市     | 4,913   | 大崎町  | 840    | 伊仙町  | 187 |
| 曾於市     | 2,269   | 東串良町 | 666    | 和泊町  | 309 |
| 霧島市     | 14,955  | 錦江町  | 596    | 知名町  | 293 |
| いちき串木野市 | 2,638   | 南大隅町 | 524    | 与論町  | 261 |
| 南さつま市   | 3,264   | 肝付町  | 1,136  |      |     |
| 志布志市    | 2,346   | 中種子町 | 583    |      |     |

2023.3現在

